

平成28年度 第2回越谷市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 会議録

平成29年2月14日（火） 14：00～

中央市民会館5階第2、3会議室

○委員定数（15名）

○出席委員（12名）

松本 實	委員	越谷市私立保育園・認定こども園協会
竹村 厚子	委員	越谷市私立幼稚園協会（大袋幼稚園園長）
佐藤 勝	委員	越谷市民生委員・児童委員協議会（理事）
會田 容子	委員	越谷市子ども会育成連絡協議会（理事）
渡辺 寛子	委員	越谷市子育てサークルネットワークの会（幹事）
中台 正弘	委員	越谷市小学校長会（越谷市立蒲生第二小学校 校長）
市村 洋子	委員	埼玉県立越谷西特別支援学校（校長）
遠藤 和幸	委員	埼玉県越谷児童相談所（所長）
長友 祐三	委員	埼玉県立大学（保健医療福祉学部社会福祉子ども学科 教授）
櫻井 慶一	委員	文教大学（人間科学部人間科学科 教授）
清水 孝代	委員	越谷地区労働組合協議会（幹事）
久保 信一	委員	公募委員

○欠席委員（3名）

大村 純一郎	委員	越谷市医師会（理事）
大西 孝一	委員	越谷商工会議所（常議員）
鈴木 実	委員	越谷市PTA連合会（理事）

○事務局出席者

斉藤 美子	子ども家庭部長	渡邊 浩秀	子ども家庭部副部長(兼)青少年課長
高橋 成人	子ども家庭部副参事(兼)子育て支援課長	野口 広輝	子ども育成課長
藤城 浩幸	市民健康課長	山梨 一弘	教育総務課長
福岡 敏哉	児童発達支援センター所長	稲橋 利幸	児童館コスモス館長
上原 文江	児童館ヒマワリ館長	小西 文明	障害福祉課主幹
岩崎 友希	障害福祉課主事	中村 光邦	子ども育成課副課長
阿部 伸也	子ども育成課副課長	小澤 幸太	子ども育成課主幹
山崎 愛	子ども育成課主査	八田 彩起子	子ども育成課主事
関根 正和	子育て支援課調整幹	森田 昌明	子育て支援課副課長
阿部 麻里絵	子育て支援課主事		

1 開会

※配布資料確認

- ・次第
- ・委員名簿
- ・第5期越谷市障がい福祉計画及び第1期越谷市障がい児福祉計画策定に係る児童福祉専門分科会と障害者福祉専門分科会の合同開催について
- ・平成30年度に向けた障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る基本指針の見直し(国の社会保障審議会 障害者部会配布資料)
- ・保育所(平成29年4月開設)の認可・確認について
- ・小規模保育事業(平成29年4月開設分)の公募結果及び認可・確認について
- ・事業所内保育事業(平成29年4月開設)の認可・確認について
- ・類型変更に伴う小規模保育事業の認可・確認について
- ・分社化に伴う小規模保育事業の認可・確認について
- ・保育所等の利用定員の変更について
- ・平成30年4月開設予定の施設について
- ・保育所(平成30年4月開設分:第1次)の公募結果について
- ・保育所公募(第2次)の中間報告等について
- ・保育関係参考資料

※司会(事務局)より傍聴人の報告

2 議事

※越谷市社会福祉審議会条例第6条第2項に基づき、櫻井分科会長が議長となり議事進行する。

3 (1) 協議事項

①第1期越谷市障がい児福祉計画及び第5期越谷市障がい福祉計画策定に係る児童福祉専門分科会と障害者福祉専門分科会の合同開催について

事務局詳細説明(子育て支援課 関根調整幹)

②保育所(平成29年4月開設)の認可・確認について

③小規模保育事業(平成29年4月開設分)の公募結果及び認可・確認について

④事業所内保育事業(平成29年4月開設)の認可・確認について

⑤類型変更に伴う小規模保育事業の認可・確認について

⑥分社化に伴う小規模保育事業の認可・確認について

事務局詳細説明(子ども育成課 阿部副課長)

(2) 報告事項

①保育所等の利用定員の変更について

②平成30年4月開設予定の施設について

③保育所(平成30年4月開設分:第1次)の公募結果について

④保育所公募(第2次)の中間報告等について

事務局詳細説明(子ども育成課 阿部副課長)

質疑等(要旨)

3- (1) ①第1期越谷市障がい児福祉計画及び第5期越谷市障がい福祉計画策定に係る児童福祉専門分科会と障害者福祉専門分科会の合同開催について

質疑等なし

3- (1) ②保育所(平成29年4月開設)の認可・確認について

会 長 病児保育についても保育所の開設と同時に運営が始まるのでしょうか。

事務局 病児保育も保育所と同様に平成29年4月1日から開設します。

3- (1) ③小規模保育事業(平成29年4月開設分)の公募結果及び認可・確認について

委 員 モンクール保育園は敷地内に屋外遊技場を設置していますが、キッズハウスクレヨンいちご組はどのようなかたちで屋外遊技場を設けているのですか。

事務局 モンクール保育園では屋外遊技場の他、駐車場も敷地内にあり、小規模保育施設でここまで整備されているのは市内では初めてでした。キッズハウスクレヨンいちご組は駅のロータリーに面した場所に開設予定であるため、代替園庭を設けるということで認可しています。

委員 審査点数にはばらつきがあるため、次回からは具体的にどのような点で評価されたのか簡単に示していただければと思います。

事務局 基礎点の中にある事業所の運営という項目では、認可保育施設としてしっかりとした保育を行っているか、どういった保育方針を掲げているのか、また、管理者や保育者が保育についてどの程度理解しているのか等について審査しています。次回からは、それらの点についてどこを特に評価したのか記載させていただきたいと存じます。

会長 小規模保育施設では3歳以降の受け皿となる連携施設について課題となっておりますが、モンクール保育園ではどのように連携施設を確保しているのですか。

事務局 連携施設には、職員が働けない場合の代替施設、保育内容の支援、卒園後の受け皿という役割があり、モンクール保育園は幼稚園を連携施設としています。

3-1) ④事業所内保育事業（平成29年4月開設）の認可・確認について

3-1) ⑤類型変更に伴う小規模保育事業の認可・確認について

質疑等なし

3-1) ⑥分社化に伴う小規模保育事業の認可・確認について

会長 利用者や従業員への影響は軽微との記載がありますが、軽微とは具体的にどのようなことが挙げられるのでしょうか。

事務局 分社化は、就業規定の調整等に伴い申し出があったものであり、事業継続に与える影響はなく、従業員への影響も社名が変更になる等軽微なものにとどまると考えられます。

3-2) ①保育所等の利用定員の変更について

3-2) ②平成30年4月開設予定の施設について

3-2) ③保育所（平成30年4月開設分：第1次）の公募結果について

3-2) ④保育所公募（第2次）の中間報告等について

質疑等なし

その他

委員 保育の受け入れ人数が増えても待機児童数に変化がないのはなぜでしょうか。今後についてはどのように考えていますか。

事務局 待機児童数に減少が見られない背景としましては、レイクタウンの開発に伴う人口増に加え、女性の就労が増えたことによる保育ニーズの増加が考えられます。現在では、毎年度潜在的なものも含めた待機児童数を算出し、どのエリアで保育ニーズが高いの

か、単年度ごとに具体的な計画を立てています。人口は横ばいでも保育ニーズは高まることが見込まれる一方、将来的な人口減も考えられるため、計画的な施設整備と社会資源の活用により柔軟に対応していきたいと考えております。

副会長 子どもに関する相談支援体制として、包括支援センターを立ち上げるという国の方針がありますが、越谷市ではどう検討していますか。

事務局 子育て世代包括支援センターについては、市民健康課、子育て支援課、子ども育成課で現状の事務の洗い出しを行い、今後の組織のあり方も含めた検討を行っています。今後も、国の展開に合わせるかたちで検討していきたいと考えております。

委 員 待機児童を0にするという目標は掲げないのでしょうか。

事務局 施政方針では待機児童0を目標としております。また、子ども・子育て支援事業計画でも待機児童を0とすることを目指し、保育の確保に努めております。

4 その他

※次回の分科会日程について事務局より連絡

議事終了 16:00